

令和 8 (2026) 年度
法学部総合型選抜入試(第 5 回)小論文試験問題用紙

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

以下の問 A、B のいずれか 1 つを選び、600 字程度で記述しなさい（原稿用紙 1 枚以内に収めること）。

【問 A】

法学部では、様々な分野の法律（憲法、民法、刑法、商法、民事訴訟法、刑事訴訟法、行政法など）を学習していくことが学びの中心となります。

あなたにとって法・法律を学ぶことは、どのような意義がありますか。卒業後の進路や将来の展望を視野に入れながら述べてください。

【問 B】

近年の AI（人工知能）の発達には目覚ましいものがあります。SF 映画に描かれるような、AI を実装したいろいろなロボットが人間社会に溶け込んでいる未来も、そう遠いものではないかもしれません。AI 技術の発展に伴って、ロボットの使用は人間社会に対してどのようなメリットとデメリットを与えるかについて、具体例を挙げながら、あなたの意見を述べてください。